

第三回 信州臨床動作法ワークショップ

「からだ」から「こころ」に働きかける 動作自体感を体感する

先着
30名

●対象 医療・保健・福祉・教育各分野で働いている方。
または、いずれかの分野で学んでいる学生。

(※経験の有無は問いません。)

●費用 一般 7,000 円 / 会員 5,000 円 / 学生 3,000 円
(※事務局より申込受領通知が届きましたら、指定の口座までお支払いください。)

日程

平成 28 年 1 月 24 日 (日)

時間

9 時～16 時 (8:30～ 受付開始)

場所

松本市第三地区公民館 2 階 大会議室
(松本市中央 4 丁目 7 番 28 号)

講師

宮脇 宏司

日本臨床動作学会 常任理事 / 臨床動作学講師
日本ストレスマネジメント学会 理事 / 臨床心理士

(補助)

大石 敏朗

日本臨床動作学会 監査 / 臨床動作士
関西臨床動作学研究会 研修担当 / 学校臨床心理士

締切

平成 28 年 1 月 15 日 (金)



申込み方法

下記のいずれかの方法でお申し込みください。

- ・FAX (裏面申込み用紙)
- ・メール

お問い合わせ

【事務局】

医療法人芳州会 村井病院

〒399-0037 長野県松本市村井町西 2-15-1

Email: shinshu.dohsa@gmail.com

URL : <http://www.kennetsys.info/90/>

〔担当〕新津 裕子 臨床心理士



臨床動作法とは、動作を通して「こころ」と「からだ」に働きかける日本独自の心理学的援助法です。「こころの不応は必ずからだの不調としてあらわれる」という仮説をもとに、被援助者の「からだ」の不調を改善する努力を援助します。このプロセスの中で被援助者の「こころ」の使い方が変わり、こころの不応がより適応的になることを目指します。

臨床動作法は脳性マヒ児の動作不自由の改善を目的とした研究から端を発し、現在ではうつ病、統合失調症、脱毛症、じんましん、発達障がい児への発達療育、慢性疼痛への緩和ケア、術後ケア、そして高齢者支援の具体的手法の一つとして活用されるなど、様々な分野へ発展し、成果がでています。最近では、被災者支援として、被災された方のこころのケアにも取り入れられています。

臨床動作法の基礎・基本を、講師の先生から丁寧に教えて頂ける絶好の機会です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

臨床心理士 新津裕子 行

信州臨床動作法ワークショップ 参加申込票

※送信票は不要です。

申込日： 月 日

フリガナ 氏 名	ご 所 属 ・ 職 種
住 所 (自 宅 ・ 職 場) 〒	
TEL (自 宅 ・ 職 場)	FAX (自 宅 ・ 職 場)
携帯電話	事務局からのお申し込み受領等のお知らせ方法 E-mail ・ FAX
E-mail (事務局からの申し込み受領の通知等、添付ファイル受信可能なPCメールアドレスをご記入下さい。) @	
所属臨床動作法研修会・研究会 ある (名称：) ・ ない	
臨床動作法研修会参加経験 ある (回) ・ なし	
そ の 他 <input type="checkbox"/> お弁当の注文をする ※1 <input type="checkbox"/> ポイント申請希望 ※2	
通 信 欄 (領収書宛名指定、ご意見、ご質問等)	

※1 昼食のお弁当をご希望の方はご用意致しますので ✓ を付けて下さい。(1食800円)

※2 日本臨床動作学会が認定する研修ポイント取得希望者は ✓ を付けて下さい。先着順になりますのでご了承ください。

◇ 3~4日以内をめどに、事務局より申込を受領したことをお知らせ致します。

◇ 数日を経ても確認の連絡がない場合には、お手数ですがお問い合わせ下さい。

◇ 参加の取り消しは、前日までに事務局までご連絡をお願い致します。

FAX 番号 0263-57-6585